

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月17日

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	諫早市												
計画の目標	下水道を整備することにより、生活環境の改善及び公共用水域の水質改善を図り、循環型社会の形成や地球規模での環境保全を推進する。 また、適切な維持・管理・防災・減災対策及び経営の効率化を推進し、長期的に継続可能な下水道の実現を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,216	A	5,216	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1末	R4末	R6末
1	諫早市の下水道処理人口普及率を64%（R1末）から69%（R6末）に向上させる。			
	下水道処理人口普及率	64%	67%	69%
	下水道を利用できる地域に住む人口（人） / 行政人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	諫早市	直接	諫早市	管渠(汚水)	新設	諫早湾処理区 汚水管渠整備	7.5 ~ 35.0 A = 5.6 h a	諫早市						2,272	-	
	A07-002	下水道	一般	諫早市	直接	諫早市	管渠(汚水)	新設	大村湾処理区 汚水管渠整備	7.5 ~ 25.0 A = 4.1 h a	諫早市						1,508	-	
	A07-003	下水道	一般	諫早市	直接	諫早市	管渠(汚水)	新設	飯盛処理区 汚水管渠整備	7.5 ~ 25.0 A = 3.1 h a	諫早市						898	-	
	A07-004	下水道	一般	諫早市	直接	諫早市	管渠(汚水)	新設	高来処理区 汚水管渠整備	7.5 ~ 15.0 A = 1.4 h a	諫早市						538	-	
												小計						5,216	
												合計						5,216	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	495	465	510		
計画別流用増 減額 (b)	15	0	0		
交付額 (c=a+b)	510	465	510		
前年度からの繰越額 (d)	0	210	243		
支払済額 (e)	300	432	536		
翌年度繰越額 (f)	210	243	217		
うち未契約繰越額(g)	33	72	69		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	6.47	10.66	9.16		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		近接事業との迂回路調整により、工事期間の確保が出来ない工事が発生したものである。			

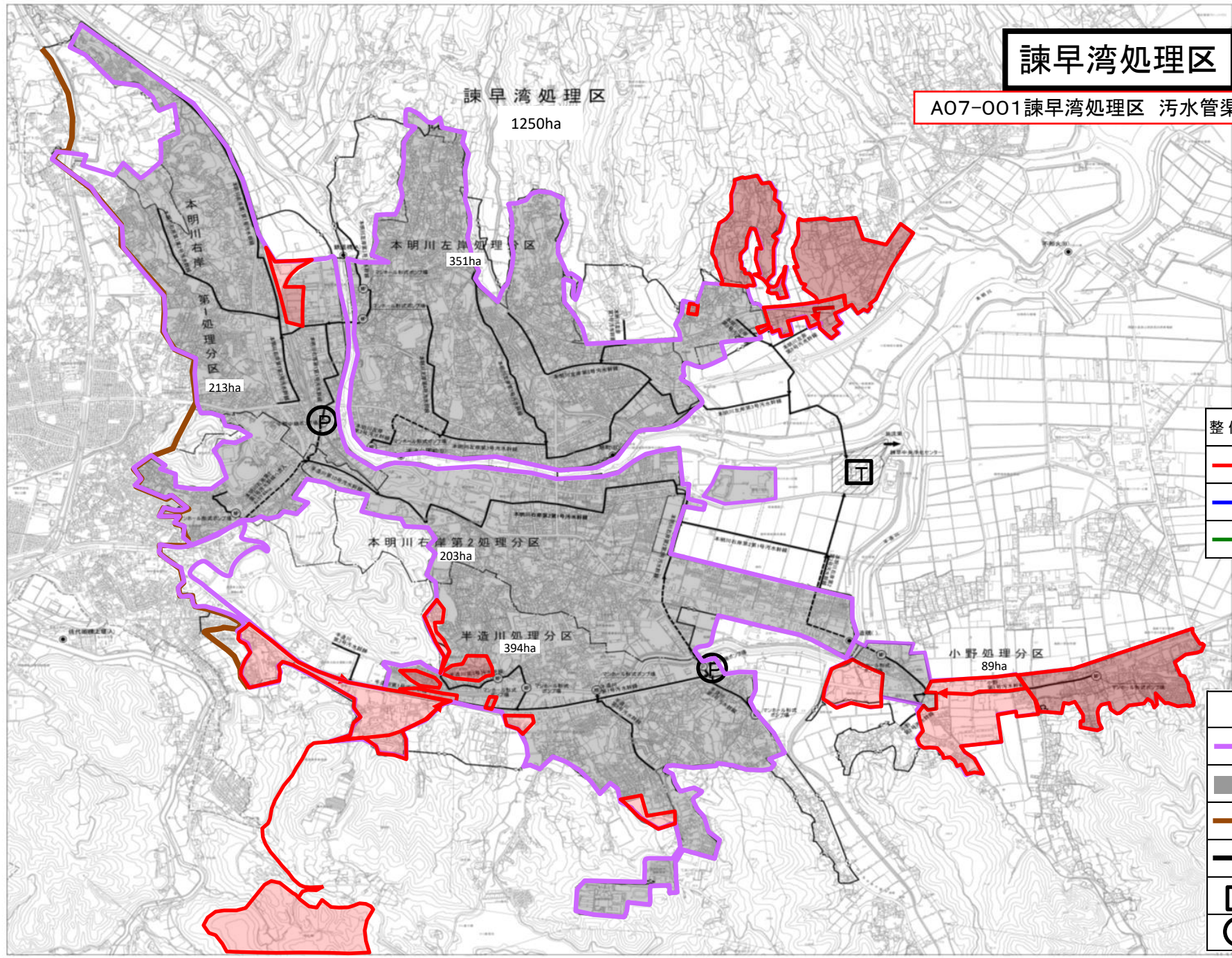
事前評価チェックシート

計画の名称： 快適諫早污水处理施設整備計画（重点）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が都道府県構想（見直し予定を含む）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 各種計画（総合計画、事業計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえた計画の目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 指標や数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効率的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域の実状に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果を得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の塾度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 中期的・長期的な収支の見通しを立てている。	○
III. 計画の実現可能性 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○

社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早污水处理施設整備計画（重点）	
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象 諫早市



諫早湾処理区

A07-001 諫早湾処理区 污水管渠整備

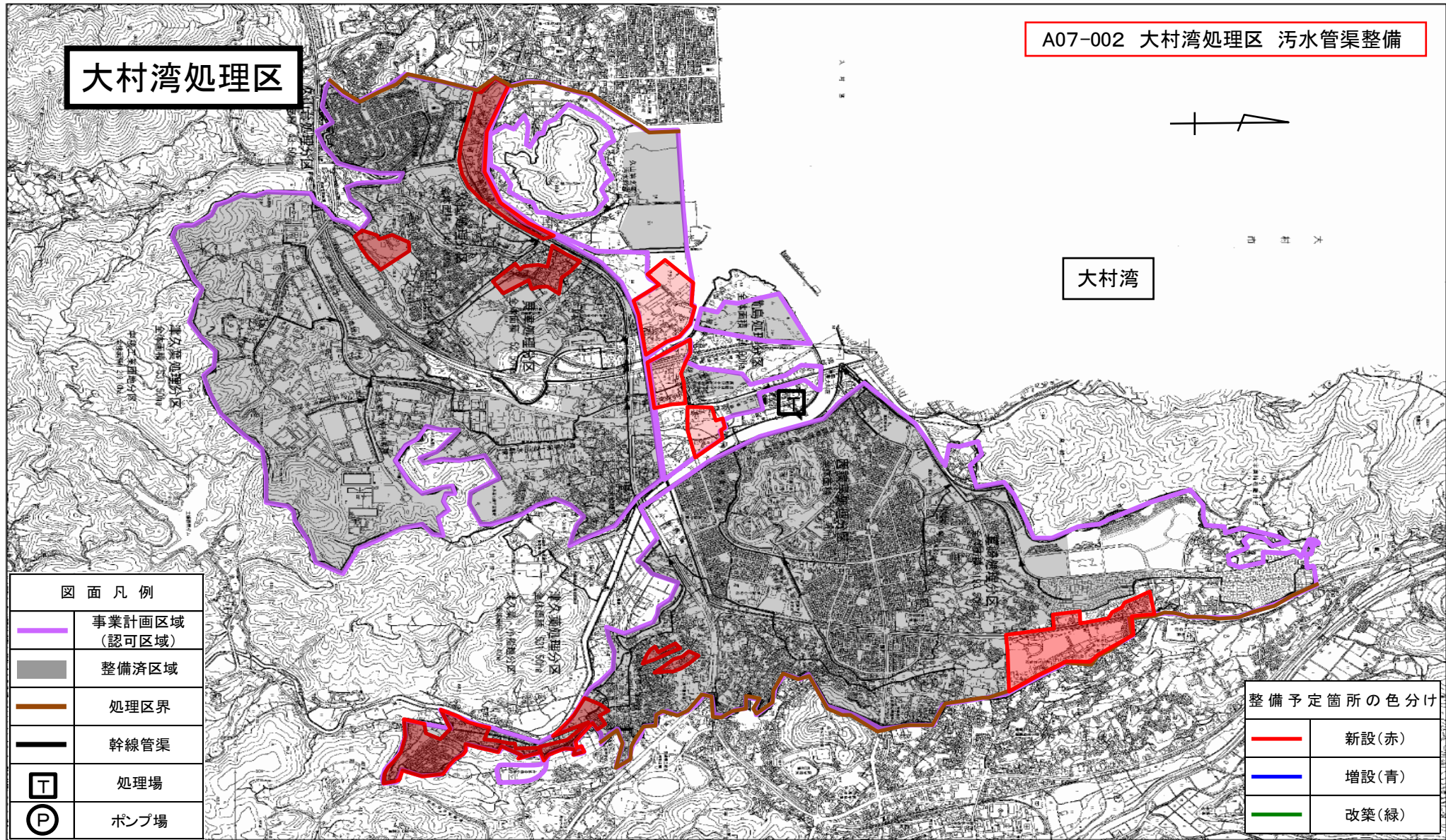


—	新設(赤)
—	増設(青)
—	改築(緑)

 	事業計画区域 (認可区域)
	整備済区域
	処理区界
	幹線管渠
T	処理場
P	ポンプ場

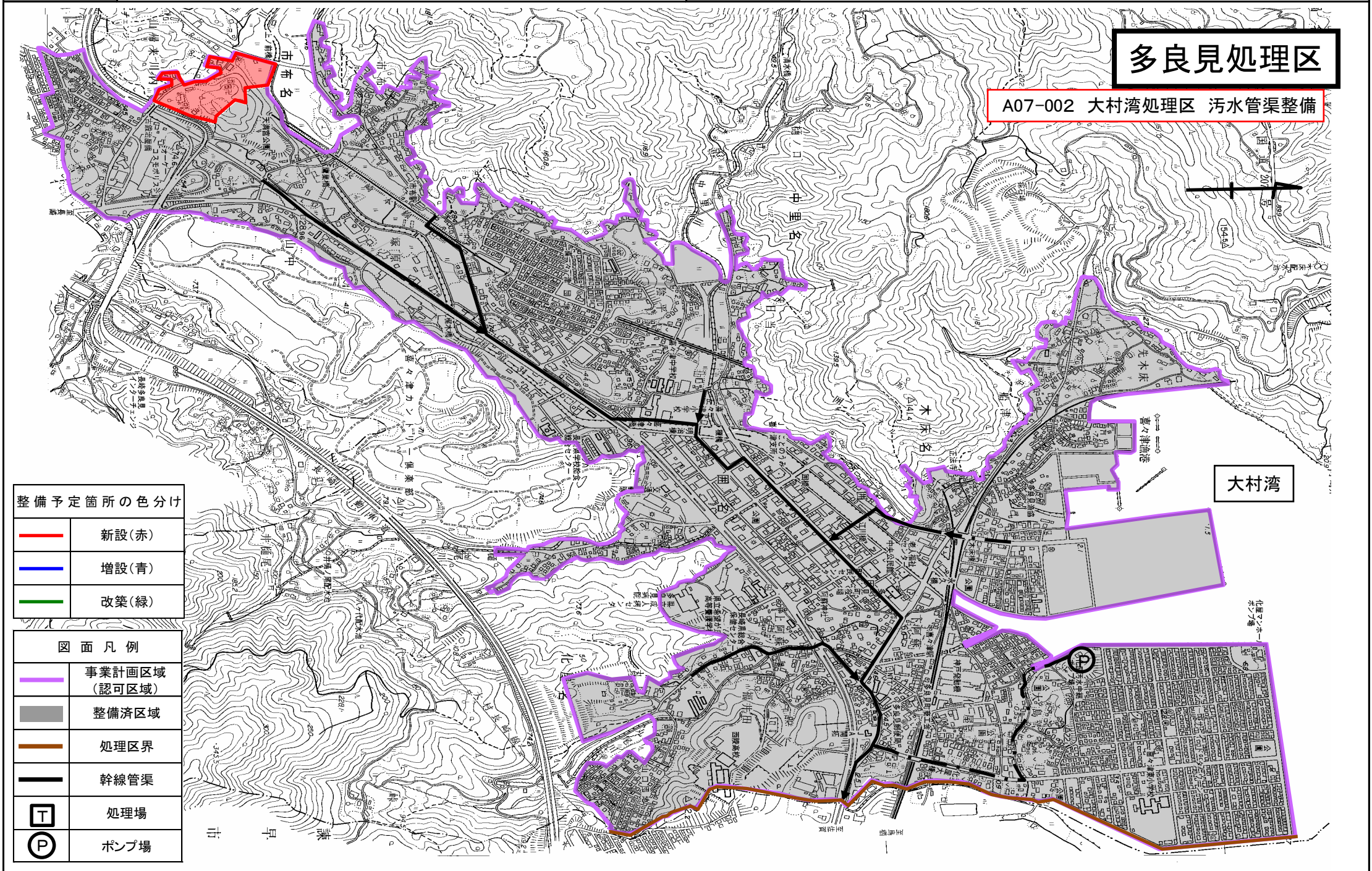
社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）	
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象 諫早市



社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）	
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象 諫早市



整備予定箇所の色分け

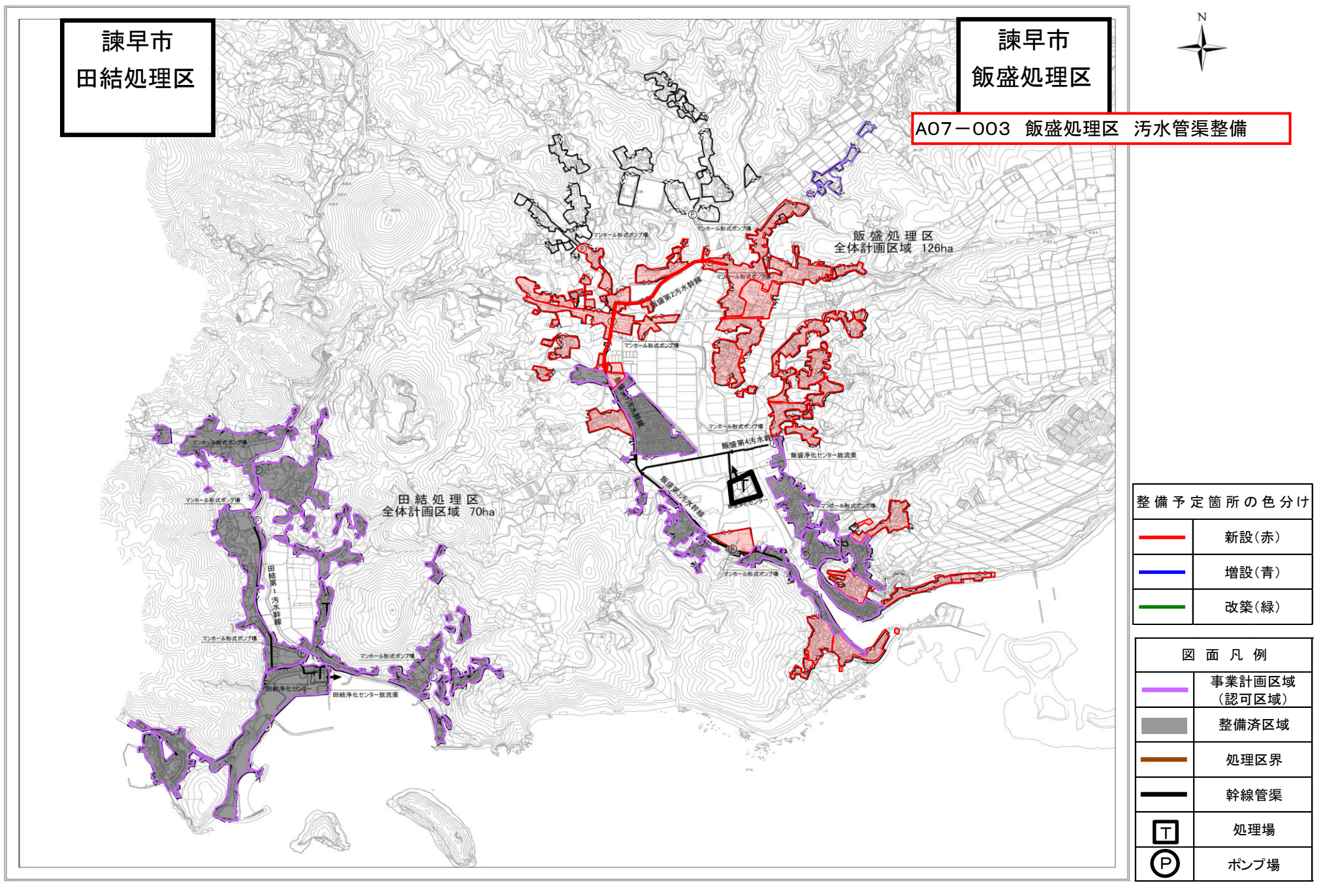
	新設(赤)
	増設(青)
	改築(緑)

図面凡例

	事業計画区域 (認可区域)
	整備済区域
	処理区界
	幹線管渠
	処理場
	ポンプ場

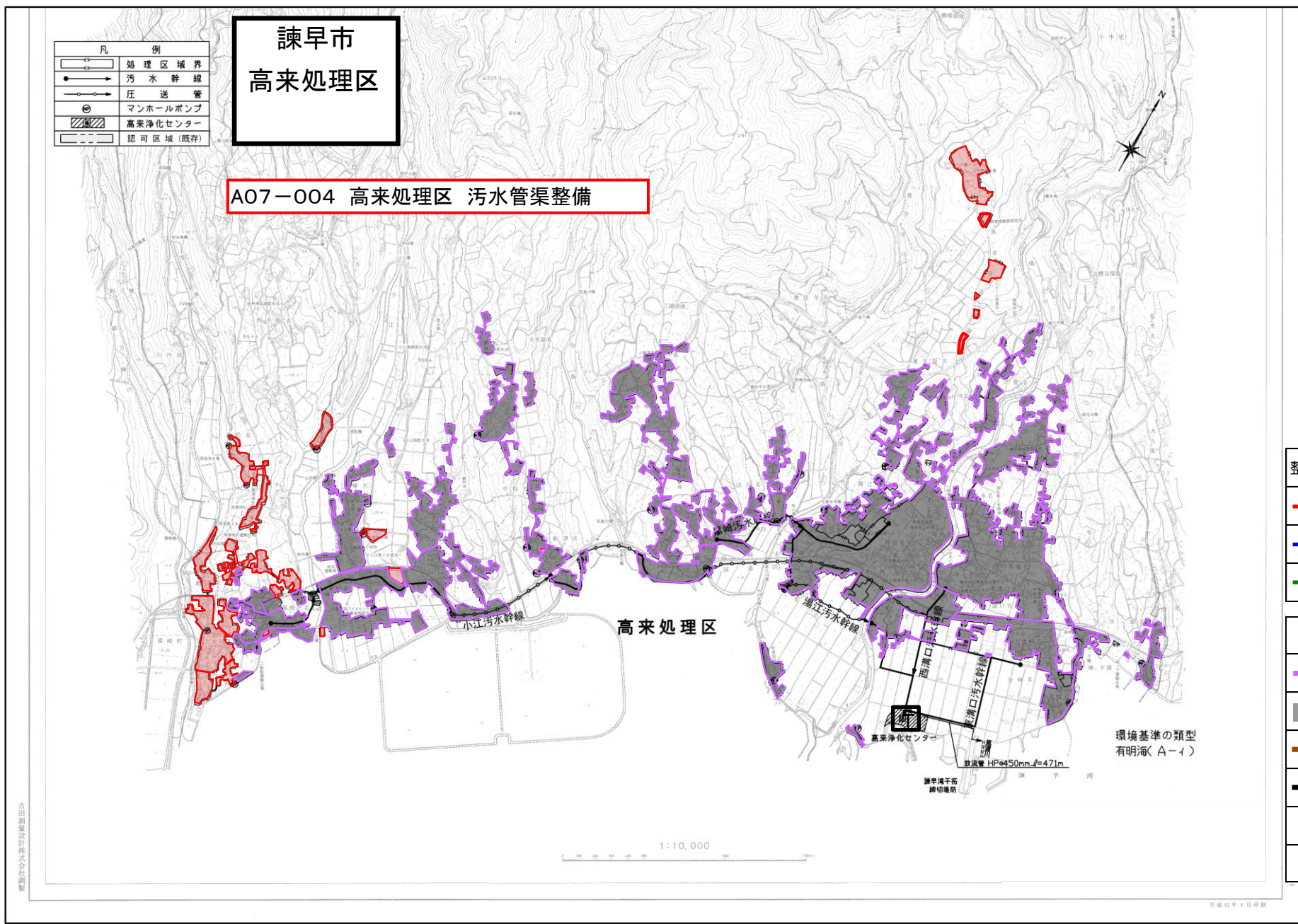
社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早污水处理施設整備計画（重点）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	諫早市



社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）	
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象 諫早市



凡	例
○	処理区域界
●	污水幹線
○	庄送管
⊙	マンホールポンプ
■	高来浄化センター
□	認可区域(既存)

**諫早市
高来処理区**

A07-004 高来処理区 污水管渠整備

— (赤)	新設(赤)
— (青)	増設(青)
— (緑)	改築(緑)

— (紫)	事業計画区域 (認可区域)
■ (灰)	整備済区域
— (茶)	処理区界
— (黒)	幹線管渠
⊕ (T)	処理場
⊕ (P)	ポンプ場

吉田測量設計株式会社製

1:10,000

環境基準の類型
有明海(A-I)

平成22年4月現在